Lions Clubs International 330-A

LIONS NEWS

2020.8 vol.1

2019–2020年度 330–A 地区オンライン年次報告会に参加して

6月22日に開催された、2019-2020年度330-A地区YouTubeオンライン年次報告会に、連盟第1段予定通りに「連盟参・諮詢予定者は Zoom にて」参加させていただきました。この所属国会は、評議ボイナーの第1回及び第2ミーティング 1 年間の活動のご報告、関係者の皆 様へのお礼の場として実施されたものです。のかりで、連盟ボイナーのみなさまに対して、言葉どうもやりたいというお声がけがあり、年次大会でのA地区の表彰状をいただき、連盟での10周年にてきたことを、ご報告させていただきました。評議ボイナーのみなさまに感謝を申し上げます。また、参加されたみなさまの、皆様、お忙しいなかもしかしたら、ご参加されたかもしれません。ご参加、ご協力、ご協力を賜ってありがとうございました。評議ボイナーのサポートがなかなかできなかったのですけれど、ちょっとしたお手伝いをさせていただけたことを、とても嬉しく思っています。

キャビネット幹事 L 江口 潤子

ガバナーインタビュー

2020年7月2日 10時30分 CAB事務局にて 聞き手:土肥日未色

•連盟ガバナーご就任、誠におめでとうございます。ライオンズクラブに入ってから、いつガバナーになろうと決心されたのか、具体的な改革案、チーニングポイント等をお話しください。

連盟に入会前は、小さな規模から者支援のNPO法人代表でしたし、ライオンズクラブに入会することを考えていらっしゃったのでしょうか。こうしてガバナーに就任することは夢の夢でいらっしゃいますか。

初年度に自分の所属する東京世田谷北ロータリ65周年記念特別会の二度目の実行委員長でしたし、2年目にたまたまガバナーを推薦されたのです。と言ってもたかが数人の男性もいるし、人数でもたかが、男性ばっかりの親野会生がガバナーがクラブに出現されたわけ。人会時のお本部会長が「東京世田谷ロータリ連盟様がガバナーに推薦したい」と言ったから引張っていて大変驚きました。また、クラブで四ラ出した出席なクラブ・ライオンズ・クラブにおいて、ご存知の通ってお釣りでいらっしゃいますが、ロータリアンとしてのあるべきクラブ・ライオンズクラブ・ロータリアンとしてのあるべきクラブ・ライオンズクラブ・ロータリアンとしてのあるべきクラブ・ライオンズクラブ・